



早稲田小だより

1年44名 2年53名 3年57名
4年68名 5年63名 6年61名
計 346名

レインボーマウンテン

校長 中西 健二

6月25日(水) 夕刻 東の空に大きな虹が架かった。

上山養護教諭が「虹が出てます！」と弾んだ声。職員玄関へ一目散。

大空に架かった7色の虹。梅雨の合間の粋なプレゼント。その美しさに心が奪われる。

同時に 早小6月の歌「にじ」の歌詞が頭に浮かんだ。「きっと明日はいい天気！」

花壇の前にある1年生の朝顔は 夏本番を予感してか 子ども達の思いを乗せて これでもかというくらい 各々のツルを上へ上へと伸ばしている。

この6月 本校は毎日のように保護者の皆様・地域の皆様に助けて頂いた。

伝統校の力か 皆様 SOS にすぐに駆けつけてくださり 授業 除草 環境整備 安全面と様々に助けて頂いた。本当にありがたい 大感謝。

そして この夏 なんと早稲田小の運動場にレインボーマウンテンが出現します！

現存の4つのタイヤ山を ひし餅のように段々とレインボーカラーにするプロジェクト。

この大変なプロジェクトに挑んで下さるのは 昨年度 本校の鉄棒を虹色にして下さった大先輩の佐藤哲士先生。300本を超えるタイヤだが1学期中の完成を目指す。これも大感謝。

実は ついこの間 私が運動場の境界ブロックをペンキ塗りしていると 2年生の男の子が「校長先生は ペンキできれいにして 早稲田小を早稲田ランドにしたいの？」と。

あの浦安にある有名な夢の国を連想させる早稲田ランドというネーミングが傑作である。「ちょっと待っててね。早稲田ランドにレインボーマウンテンをつくるからね。」

早稲田ランド。皆様によくしていただいているこの早稲田小を 誰もが夢見て 誰もが楽しめる「夢の学校」にできたらどんなにステキだろう。

さらに7月。植木名人の加藤敬造様が敷地内のカイヅカイブキの剪定の続きをして下さる予定である。こちらの本数も半端ではない。大感謝。

6月25日のあの虹は 間もなく余韻を残して見えなくなったが 本校の子供たちを支援して下さる皆様の かけがえのない温かな思いは 創立以来脈々と絶えたことがない。

本校教職員一同感謝の思いを胸に 1学期の締めくくりを丁寧に行い 全児童を 1年生が育てている朝顔に負けないくらいの 輝く笑顔にできるようがんばります。

「早稲田ランド」の「レインボーマウンテン」に乞うご期待！